

もつと分かる能楽講座

徹底解剖! 能

神遊 第2回公演

▼昼の部

大鼓 五流派の調べ〜『竹生島』

お囃子を学ぼう、シリーズ第三回は「大鼓」のワークショップです。
大鼓方の掌をご覧になったことはありませんか？ 右手の厚さは左手の倍近く...
神遊での楽器紹介に度々「痛い楽器」と説明される、その謎が今解き明かされます。
ご紹介する流儀も、石井・大倉・葛野・観世・高安と最も多く、五流全てを
聞き比べられるのは神遊ならではの希少な企画です。どうぞお見逃しなく。

▼夕方の部

ワークショップ五番能シリーズ 三番目物【鬘物】〜『熊野』

「五番能」シリーズは、三番目「鬘物」かつらものを解説します。
能といえはほとんどの方が、女面をかけ、華麗な装束を着けた
女性の姿を思い浮かべますが、これは三番目物の典型的な姿です。
曲目も「熊野・松風に米の飯」と歌われる如く、
昔から人気の高い『熊野』を選びました。王朝の典雅な一時をご堪能下さい。



あらすじ

『竹生島』(ちくぶしま)
時は春。中国の瀟湘八景と並び称せられる名勝・琵琶湖。その中にぼっかりと浮ぶ竹生島。参詣に来た醍醐天皇の臣下は、竹生島の弁財天と琵琶湖の主・龍神の歓迎を受け、光り輝く天女の舞と、月光の下、躍動感あふれる龍神の舞の饗応に預かるのだった。

『熊野』(ゆや)

平家全盛の頃、平宗盛の愛妾・熊野の母は故郷で病に臥していた。度々の帰郷願いも深い寵愛故に許されず、今日も宗盛の花見につきそう熊野である。そこに母危篤の知らせが届く。今一度の帰郷の願いも叶わず、熊野は重い心で清水寺へと向かうのだった。都の春の美しさも熊野の憂いを晴らすことなく、思い乱れる心を映すように折からの村雨は花を散らす...熊野の詠む歌の悲しさに、宗盛も漸く帰郷を許すのだった。

◆昼の部

大鼓 五流派の響き

午後1時開演 (午後12時半開場)

(一部) ワークショップ

解説「竹生島」について

大鼓 五流派の響き

出演 大倉正之助 (大倉流)

河村眞之介 (石井流)

原岡一之 (葛野流)

守家由訓 (観世流)

柿原弘和 (高安流)

(二部) 能『竹生島』を観る

ツレ古川 充

シテ 観世 喜正

能 竹生島

ワキ 宝生 欣哉

間 善竹富太郎

大鼓 柿原弘和 太鼓 観世元伯
小鼓 宮増新一郎 笛 一噌 隆之

後見 奥川 恒治
長沼 範夫

地謡 小林 正樹 鈴木 啓吾
小島 英明 武田 志房
佐久間二郎 駒瀬 直也

◆夕方の部

五番能ワークショップ三番目物【鬘物】『熊野』

午後4時半開演 (午後4時開場予定)

(一部) ワークショップ

三番目物【鬘物】熊野について

1 ストーリー解説

鬘物についてと熊野のお話のほどを演者が解説します

2 熊野の囃子

熊野の曲中の囃子ごとの一部を部分的に解説しながら演奏します

3 装束の着付

通常は楽屋で行う能装束・能面の着付けの一部を解説を交えてご覧頂きます

(二部) 能『熊野』を観る

ツレ長山 耕三

シテ 観世 喜正

能 熊野

ワキ 大日方 寛

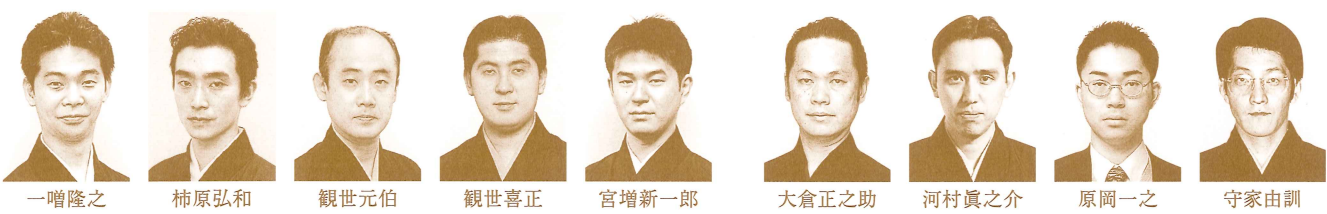
村雨留

大鼓 柿原弘和 太鼓 観世元伯
小鼓 宮増新一郎 笛 一噌 隆之

後見 佐久間二郎
鈴木 啓吾

地謡 桑田 貴志 奥川 恒治
小島 英明 武田 志房
遠藤 喜久 駒瀬 直也

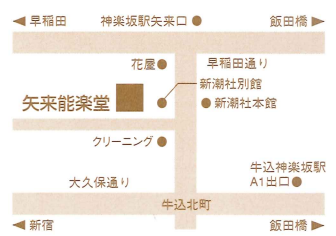
(神遊メンバー手づくりのテキスト小冊子をお配りいたします。どうぞぜひお越しください)



平成15年 4月5日(土) 神楽坂・矢来能楽堂

English program available

料金:(昼・夕方の部各回入れ替え) 正面指定席 4,500円 / 脇正面自由席 3,500円 / 学生券(20席限定) 2,000円
発売日: 2月20日(木) (club神遊会員の方は先行予約日をご案内いたします)
お申込・お問合せ: 神遊 03-5227-1830(電話・Fax) mail@kamiasobi.com http://www.kamiasobi.com
チケットぴあ 03-5237-9988 @ぴあ http://t.pia.co.jp/ pコード(324-706)



[次回ワークショップ予告]

平成15年12月13日(土) 矢来能楽堂

第25回公演 もつとわかる能楽講座 徹底解剖! 能

◆昼の部: 太鼓(たいこ)の響き 能『融 クッロギ』

出演 金春國和(金春流) 観世元伯(観世流)

◆夕方の部: ~五番能シリーズワークショップ 四番目物【現在能】能『俊寛』

東京都新宿区矢来町60 Tel.03-3268-7311
地下鉄東西線神楽坂駅下車 矢来口より徒歩2分
都営大江戸線牛込神楽坂駅下車 A1出口より徒歩5分
*駐車場はございませんので、近隣のコイン駐車場をご利用下さい